

平成 19 年 度

京 都 大 学 経 済 学 部 第 3 年 次
編 入 学 試 験 問 題

小 論 文

- ※ 問題は 3 問あります。
- ※ 解答は 1 問につき、1 枚の
解答用紙を使用すること。

間違って解答した場合は無効
となります。

平成19年度 第3年次編入学試験問題 (小論文)

第1問

最近諸新聞の経済面に M&A という言葉がよく登場する。これについて次の設問に答えよ。

- ①この M&A は、何の略称であるか。まず原語のもとの言葉を、つぎに日本語での正確な意味を書きなさい。
- ②この M&A が今日の日本経済において重要な現象となったのはなぜか？その経済的背景と経営上の理由を多面的に考察し、述べなさい。

平成19年度 第3年次編入学試験問題 (小論文)

第2問

日本と中国の間の「政冷経熱」および自由貿易協定(FTA)について論ぜよ。

平成19年度 第3年次編入学試験問題 (小論文)

第3問

環境問題に対して経済学の観点からどのようにアプローチし、問題解決の方向性をどのように考えたらいだろうか。この点に関して、以下の問いに答えなさい。

- (1) 自動車による大気汚染、廃棄物・リサイクル問題、地球温暖化問題など、環境問題の具体例を1つ取り上げて、それはいったいどのような問題なのかを説明し、その深刻化が、我々の社会に対してどのような影響を与えるのかを説明しなさい。
- (2) 以上(1)で回答した環境問題の本質とその原因について、経済学の概念を用いて説明すればどうなるだろうか。「市場の失敗」、「外部不経済」、「社会的費用」等の概念を用いながら、我々の生産や消費活動が、なぜ環境問題を引き起こすのかを経済学的に説明しなさい。
- (3) 環境問題を解決するにはどうすればよいのだろうか。環境政策の実施は、経済成長や雇用にとってマイナスだとの批判も往々にして行われる。そこで、
 - ① 環境政策を経済学の観点からどう正当化できるのか
 - ② 具体的に、どのような政策手段を用いて環境問題を解決すべきなのか

という2点について、以上の(2)で回答した内容と関わらせながら説明しなさい。